

2020

「空蝉」 栗原正隆

遠い夏の日の思い出を探し続けて  
また暑い季節が巡り来る

記憶の中に取り残された  
何かを辿ってはみるが  
たどり着かない たどり着けない  
遠き日の残像

封じ込めた怖い体験か  
本能が避けているだろうか  
確かに残っている 確かに存在する  
遠き日の残像

空っぽになれば楽だけど  
深い深い記憶の奥でこびりつき  
しがみついている 空蝉のように

August



RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST 2019

2020 年 8 月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10 山の日	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

